２０２４年度学生評議員懇談会

お寄せいただいたご意見の対応状況

キャンパスの環境について

ご意見

・全学教育科目と専門教育科目を受講する際、キャンパス移動の移動時間や移動手段を確保してほしい。

回　答

・授業曜日や講時を継続して調整し、改善に向けて対応いたします。なお、高年次学生に向けた教養科目ではオンライン開講やオンデマンド配信を積極的に推進しています。
・キャンパスバスの路線新設や増便に関しては、学生の皆様から多くの要望を頂いているところですが、公共交通機関の有無等を勘案し、限りある予算の中で対応している状況です。今回のご要望につきましては、今後のバス運営の参考として記録させていただきますので、引き続きご意見をいただけますと幸いです。

学習環境について

ご意見

・附属図書館本館の個室スペースを増やしてほしい。また、借りた本を一時的に置いて帰れるような学生用スペースの設置を検討してほしい。
・川内キャンパス内に 24 時間勉強できるスペースを作ってほしい。

回　答

・個室スペースについては来年度中の設置に向けて調整中です。また、借りた本を一時的に置けるスペースとしては、本館 1F 学習閲覧室のロッカーをご活用ください（本館開館時間中のみ利用可能です。）。限られたスペースをできる限り多くの方に利用していただきたく、ご理解いただけましたら幸いです。
・附属図書館本館では、防犯面・建物の構造の問題・費用面等の観点から 24 時間利用は実現出来ておりませんが、利用が見込まれる 2 号館の開館時間の延長を試行するなど、需要を見極めながらサービス向上に努めております。引き続き利用状況をみながら適切な開館時間を確保できるよう取り組んでまいります。

履修について

ご意見

・他学部履修についてもっと周知してほしい。
・専門教育科目と教職に関する科目の授業が重なってしまうことが多く、教職関連の科目履修に時間がかかってしまった。多様なキャリアパスに対応できるよう配慮してほしい。

回　答

・他学部履修や今年度から開講している高年次教養教育科目などを積極的に履修できる仕組みを引き続き広く周知していきます。
・教職科目は集中講義で開講している科目が多く、専門教育科目の集中講義と開講日が重複する場合がありますが、重複を極力減らせるよう検討いたします。

大学の広報について

ご意見

・大学の研究室や研究内容についてもっとわかりやすいサイトになると、受験を考えている高校生も調べやすいのではないか。
・大学の研究内容や、大学が保有する登録有形文化財についてもっとアピールしてはどうか。

回　答

・本学の入試に関するウェブサイトに、研究データベースや各学部の研究紹介ページへのリンクを設けるなど、アクセス向上を図ります。入学志願者をはじめとしたより多くの方々に情報が届くように周知広報を行います。
・現在、一般市民をはじめ広く配布を想定した「市民公開施設パンフレット」を更新し、主催事業で配布したり、ウェブサイトで公開することなどを進めています。
本学の登録有形文化財の情報は、総務課ウェブサイトにて公開しており、引き続き発信を強化します。なお、専門家による解説を交えて文化財を紹介するキャンパスツアーも実施しており、一般の方にもご参加いただいています。今後、より多くの方に本学の文化財を認識いただけるよう検討を進めてまいります。